吉備路の歴史遺産

2

はじめに

吉備路では、先人たちによって紡がれてきた多くの歴史遺産が、今日まで守り伝えられてきました。吉備路は古代吉備の中心と捉えられる地域であり、日本古代史をたどる上でも重要な歴史遺産が集中しています。岡山県では吉備路に所在する史跡を適切に保存し、未来の世代へとその魅力を継承することを目的に「吉備路の歴史遺産」魅力発信事業を進めています。

本ガイドブックをお供に、古代吉備の豊かな歴史遺産を体感してください。

吉備路

総社市東部から岡山市西部に広がる一帯の総称。歴史遺産が集中する地域であることから「吉備路風土記の丘」として親しまれています。

1　吉備の古代史

古墳時代

p.2-3/ 地図 2
造山古墳など　巨大前方後円墳が多く築造される

538　仏教伝来
555　吉備五郡に白猪屯倉を設置
※屯倉：朝廷がたてた地方の拠点。

p.2-3/ 地図 2
こうもり塚古墳など　埋葬施設として横穴式石室が多く採用される

588　飛鳥寺（最古の寺院）建立

p.2-3/ 地図 2
江崎・鳶尾塚古墳など　江崎古墳を最後に前方後円墳が築造されなくなる

飛鳥時代

593　聖徳太子が推古天皇の摂政となる
600　遣隋使派遣
630　遣唐使派遣 → 唐をお手本に
645　乙巳の変（大化の改新）
646　大化の薄葬令

p.4/ 地図 2
栢寺廃寺　各地に寺院が増加

663　白村江の戦い(p.6)

朝鮮半島情勢
660　百済滅亡
663　白村江の戦い
668　高句麗滅亡
676　新羅が朝鮮半島統一

勝 唐・新羅の連合軍　ＶＳ　百済・倭の連合軍 負

攻め込まれる恐れ･･･

軍事

p.6-7/ 地図 1
鬼ノ城　唐・新羅の侵攻に備え、西日本に防衛施設を築く

法律

701　大宝律令　・・・日本初の完成された法律。律令国家の成立
713　備前国から美作国が分国する(p.5)
717　吉備真備が唐に留学する（第８回遣唐使）

奈良時代

仏教

741　国分寺建立の詔　・・・仏の力で荒れる日本を守ろう
聖武天皇からの命令

p.8-11/ 地図 2
備中国分寺・国分尼寺　日本全国に国分寺が建てられる

天皇を頂点とする統一された国家へ向かって、国の整備を進める

2　吉備の古墳

古墳時代、吉備のリーダーたちは巨大な墓である古墳に葬(ほうむ)られました。ここでは吉備路で必見(ひっけん)の古墳６基を紹介(しょうかい)します。

角力取山(すもうとりやま)古墳　～歴史と自然の共演が織(お)りなす趣(おもむき)～

地図２–⑪

墳形：方墳
墳長：約 36 m × 38 m
埋葬施設：不明

県下最大級規模の方墳です。

墳頂に立つ黒松は樹齢 450 年を超えており、県の天然記念物に指定されています。長く吉備路を見守ってきた大松と古墳の共演を眺めるのもまた、趣深いひとときとなるでしょう。

作山(つくりやま)古墳　～まだ見ぬ被葬者(ひそうしゃ)にときめく浪漫(ろまん)～

地図２–⑩

全国第 10 位の規模を誇(ほこ)り、県内で造山古墳に次ぐ巨大古墳です。

また、本格的な発掘調査がなされていない謎(なぞ)の古墳でもあります。盗掘(とうくつ)の痕跡(こんせき)もみつかっていないので、今も吉備の有力者が眠(ねむ)っているかもしれません。

墳形：前方後円墳
墳長：約 282 m
埋葬施設：不明

鳶尾塚(とびのおつか)古墳　～天から迫る巨石の重圧感～

地図２–⑨

吉備路において、こうもり塚古墳に次ぐ石室規模をもちながらもその存在は長く表舞台に出ていませんでした。１枚の大石を用いた奥壁(おくへき)と天井石(てんじょうせき)は県内最大規模であり、その様は圧巻(あっかん)です。

平成 29 年から岡山大学による発掘調査が進められ、その成果が注目されます。

岡山大学考古学研究室提供

墳形：円墳
墳長：約 23 m
埋葬施設：横穴式石室

40（巨大前方後円墳が多く作られる）
50（横穴式石室が多く作られる）
60

古墳時代中期

造山古墳 ～登れる古墳日本一、吉備の威光を体感できる墓～

地図２–②

大王墓（天皇陵古墳）を除いて国内最大規模を誇る巨大前方後円墳です。その周辺には造山古墳に関連して作られたと考えられる６基の古墳が築かれています。

また、自由に登れる古墳の中で全国第１位としても名高く、中央の大王と肩を並べた吉備の威光に触れられる、類がない古墳です。

墳形：前方後円墳
墳長：約 350 m
埋葬施設：不明

千足古墳 ～吉備最古の横穴式石室、朱の石室を目撃せよ～

地図２–③

墳形：帆立貝形古墳
墳長：約 81 m
埋葬施設：横穴式石室

県内最古の横穴式石室をもち、県内では珍しく、九州に多いドーム形天井の石室であることも特徴です。

令和５年には復元整備が完了し、石室内部の見学も可能になりました。朱く染まった石室と特殊な線刻文様の直弧文は必見です。

古墳時代後期

こうもり塚古墳 ～暗闇に浮かぶ古代吉備最後の栄華～

地図２–⑦

横穴式石室の規模が全国最大級を誇る古墳です。吉備路で 100 年ぶりの大形前方後円墳であることからも、絶大な力をもった有力者が眠っていることが想像できます。

令和５年３月には岡山県教育委員会から報告書が刊行され、改めてその全貌が明らかになりました。今、熱く注目される古墳です。

墳形：前方後円墳
墳長：約 96 m
埋葬施設：横穴式石室

3　山陽道と律令国家

各地で首長たちが威光を放った古墳時代を終え、日本は律令（律は刑法、令は行政法）に基づく、天皇を中心とした国づくりを進めます。

中央と地方との情報伝達をスムーズに行うため、官道の整備は欠かせないものでした。そこで作られたのが七道（東海道・東山道・北陸道・山陰道・山陽道・南海道・西海道）です。中でも「古代山陽道」は京（近畿）と大宰府（九州）を結ぶ交通路として特に重要視されました。

古墳から寺院へ

７世紀は古墳時代から奈良時代へと移り変わる時期にあたり、古墳築造が寺院造営にとって代わられる様子が垣間見えます。当時期の寺院造営は、当地の有力者による権威の象徴や祖先供養としての役割を担ったと考えられます。

▲栢寺廃寺（県指定）

７世紀中ごろに建立された寺院です。現在は整備された塔の基壇を見学することができます。

古代山陽道沿いの官衙施設

中央政権が地方を支配するにあたって、全国は60余りの国に分けられ、国の下には郡などの行政区分も設けられました。現在の岡山県は備前国・備中国・美作国（713年に備前国より分国）の３国に分かれていました。同時に地方では中央からの指示を受ける様々な官衙施設（役所）がつくられ、日本国家の枠組みが完成します。

旧三国と古代官道

①地方行政施設

国府：国ごとに置かれた役所

中央が派遣した役人である国司が地方の政治を行いました。

郡衙：郡ごとに置かれた役所

地元の有力者から選ばれた役人である郡司が税を集めました。

▲伝備中国府跡（市指定）

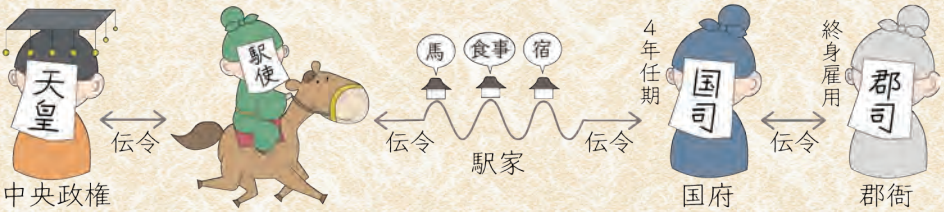
②交通施設

駅家：古代道における駅

中央と地方との連絡係である駅使に乗り継ぎの馬や食事を提供したり、外国からの客人をもてなすための施設として設置されました。山陽道では瓦葺き・白壁・朱く塗られた柱の建物が建てられ、当時の景観の中でひときわ目立つ建物であったことが想定できます。

駅伝制：中央ー地方間の連絡制度

一定の距離ごとに設置された駅家を中継地点としながら、中央と地方、双方向への情報伝達をします。



4　鬼ノ城

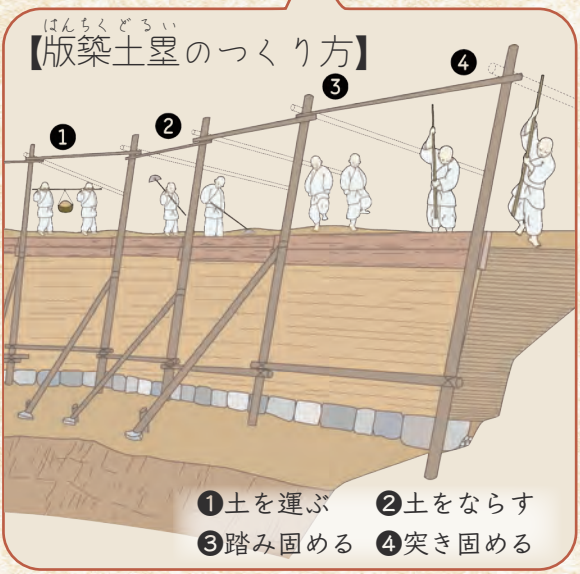
地図 1

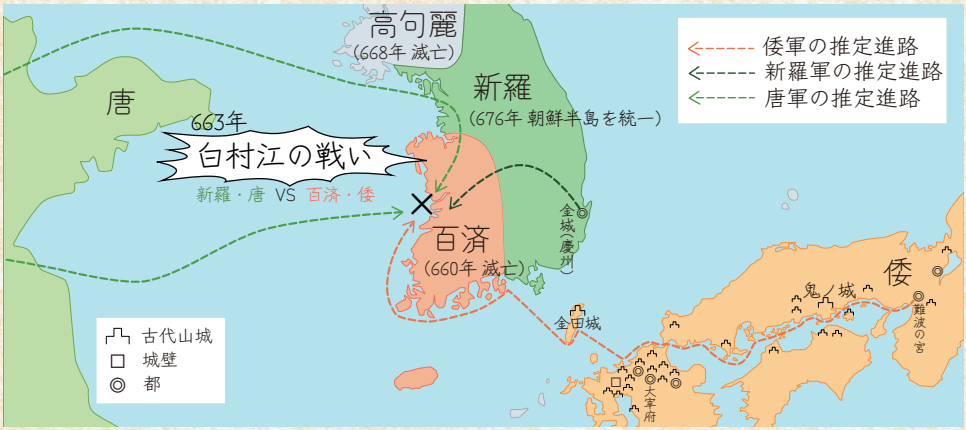
鬼ノ城はその名が古代の歴史書には登場しない謎の古代山城です。

古代山城は７世紀後半に築城された軍事施設です。百済復興を支援する倭は白村江の戦いにおいて唐・新羅の連合軍に敗れます。敗戦に伴う侵攻を恐れた中央政権は対外防衛施設として西日本各地に城を造らせました。鬼ノ城はその内のひとつであるといわれています。

その後、８世紀には礎石建物群を中心とした備蓄施設へと変化し、平安時代には山岳寺院の施設が営まれるようになりました。

現在は西門を始めとした遺構が復元整備され、当時の威容を今に伝えています。



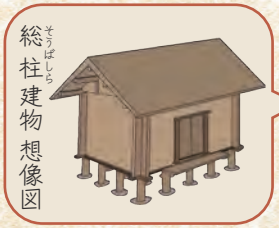


軍事施設

A 西門：城の正面門 （地図１－②）
B 角楼：城背面からの攻撃を防ぐ （地図１－③）
C 城壁：敵の侵入（しんにゅう）を防ぐ （地図１－⑦）
D 水門：城の外へ水を排出する （地図１－④）

備蓄施設

側柱（がわばしら）建物 想像図



総柱（そうばしら）建物 想像図

宗教施設

E 管理棟：役人の駐在所 （地図１－⑤）
F 高床倉庫：食料の貯蔵庫 （地図１－⑤）
G 瓦塔（がとう）：仏塔（ぶっとう）のミニチュア
H 鍛冶（かじ）工房：鉄器の製作所 （地図１－⑥）

工房施設

鍛冶炉 想像図

5　備中国分寺跡

地図２－④

天平13（741）年に聖武天皇の命によって諸国に建てられた国分寺のひとつです。国分寺は伝染病（天然痘）や飢餓をはじめとする国の乱れを、仏の力によって鎮めるため、聖武天皇が日本各地に建てさせた寺院です。選地条件として、「国分寺は国の華であるから必ずよい場所を選んで長く敬うこと」とあり、備中国分寺は古代山陽道沿いの交通の要所に建てられました。

50年前の発掘調査

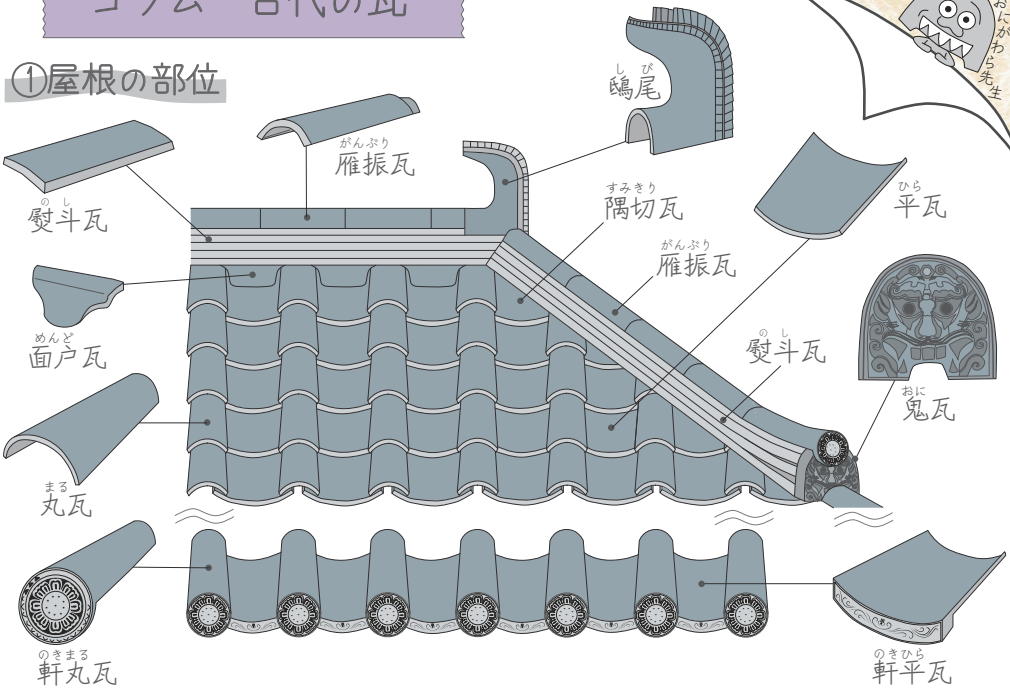
岡山県教育委員会は今から50年前に南門と中門等の発掘調査を行いました。しかし、未だ解明できていない点が多く残されており、今後の調査による新たな発見が期待されます。

50年前の発掘調査の様子

岡山県内の国分寺跡

コラム　古代の瓦

①屋根の部位



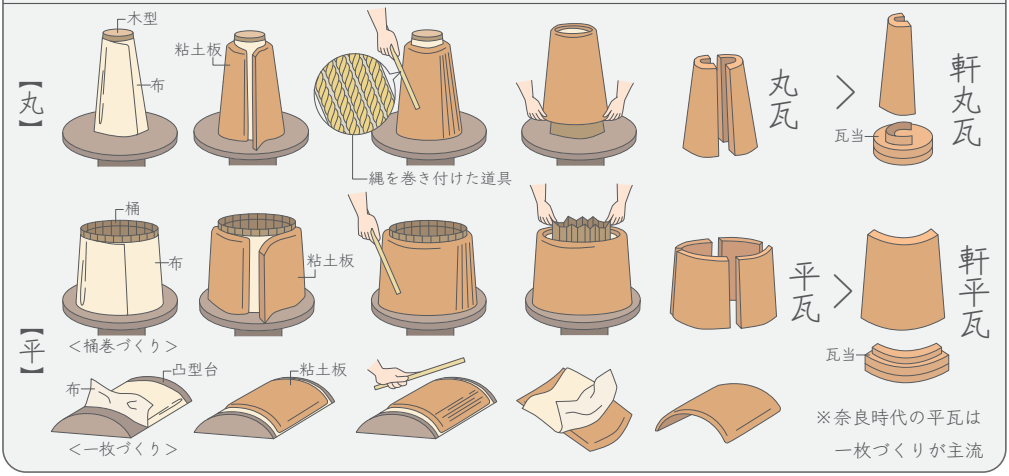
②瓦のつくりかた

古代瓦の復元製作動画、絶賛公開中！　岡山県古代吉備文化財センター

土採取 ▶ 土こねる ▶ 形つくる ▶ 乾かす ▶ 焼く

- 土採取：山や畑等から土を採取する
- 土こねる：土をよくこね粘土板を作る
- 形つくる：各種類ごとに形を作る
- 乾かす：まんべんなく乾燥させる
- 焼く：瓦を焼き上げ完成！

布被（かぶ）せる ▶ 粘土巻付け ▶ たたく ▶ 外す ▶ 分割 ▶ 接合



6　備中国分尼寺跡

地図 2 –⑤

国分尼寺は国分寺と同様、聖武天皇の命により建てられました。男性の「僧」が在籍する国分寺に対し、女性の「尼僧」が在籍しました。

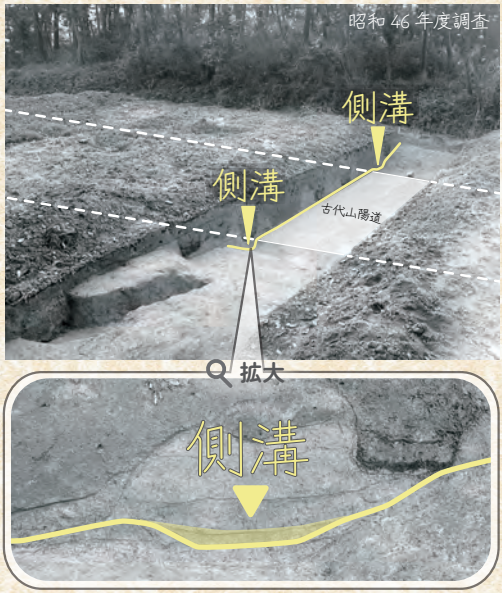
各国の国分尼寺跡では場所が確定しないものも多い中、備中国分尼寺跡は金堂の礎石が奈良時代に建てられた時のまま、良好に残されており、非常に貴重な存在です。

大正 11(1922) 年に国の史跡に指定されましたが、建物などの正確な配置や規模・構造に関する情報はなく、その内容は不明でした。しかし、ついに備中国分尼寺跡の発掘調査が開始し、その全容解明に迫ることが期待されます。

令和 5 年 10 月から発掘スタート！
最新の成果は web にて公開中。

国分尼寺跡と古代山陽道

国分尼寺跡の南門前面では古代山陽道とみられる道路状遺構が検出されています。大きく削り取られていることから、その詳細は不明ですが、砂利敷きの道路面が想定されています。

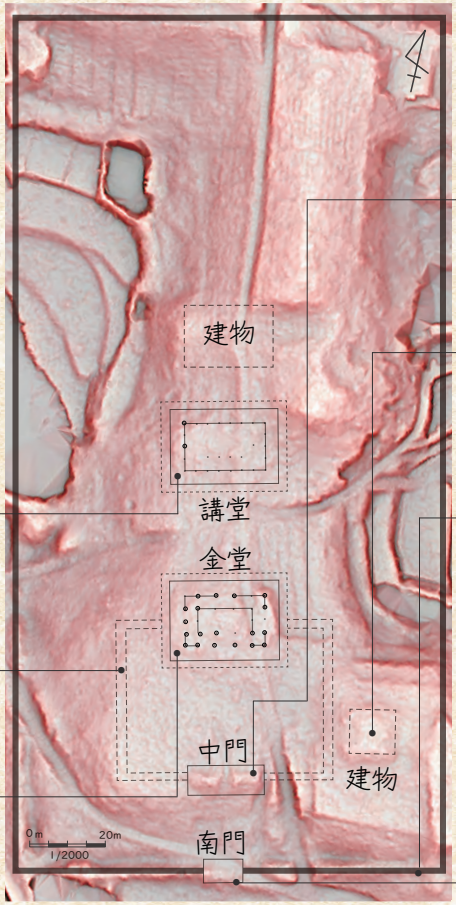


道路模式図

備中国分尼寺跡の伽藍配置

※伽藍（がらん）：寺院の建物の総称。その配置は時代によって変化します。

右図は赤色立体図です。
赤と白で地形の起伏を表現！



講堂（こうどう）：お経について教え、学ぶ建物

回廊（かいろう）：重要な建物をつなぐ廊下（ろうか）

金堂（こんどう）：仏像をまつった寺院の中心となる建物

中門（ちゅうもん）：回廊内へ出入りする門

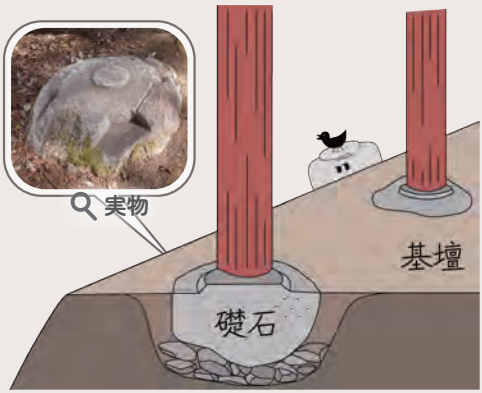
建物：詳細は不明。発掘調査成果に期待！

築地（ついじ）：寺の周りを囲む塀（へい）

南門（なんもん）：寺院へ出入りする門

礎石（そせき）：建物の柱の台となる石

基壇（きだん）：建物の土台となる高まり



礎石柱 模式図

7　日照山国分寺

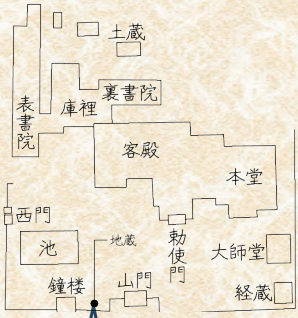
地図２–④

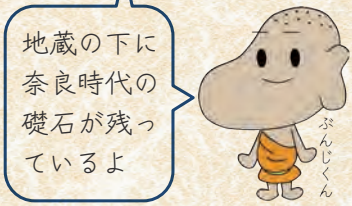
現在の国分寺は江戸時代に建てられた「日照山国分寺」で、奈良時代の「備中国分寺」とは異なる寺院です。宗派は真言宗御室派であり、薬師如来が本尊として祀られています。

国指定重要文化財

備中国分寺五重塔

県内唯一の五重塔で、江戸時代後期にあたる1844年に完成しました。美しくそびえ立つその姿は吉備路のシンボルとなっています。天井には天女や花々の彩色画がはめ込まれています。





県指定文化財

庫裡：台所・住居

本尊への供物や住僧の食事を調理したり、住僧の居住施設として使用されています。

経蔵：経典をおさめる蔵

壁は火事の際に火が燃え広がらないように漆喰を厚く塗っています。

ガイダンス施設

※全館無料で入館できます。

鬼城山ビジターセンター

【総社市黒尾 1101 － 2】 地図 1－①

時間 ▶ 9:00 ～ 17:00（入館 16:30 まで）

休み ▶ 月（祝日の場合は開館し、翌平日休館）

年末年始（12 月 29 日～ 1 月 3 日）

電話番号 ▶0866 － 99 － 8566

備考 ▶

造山古墳ビジターセンター

【岡山市北区新庄下 789】 地図 2－①

時間 ▶ 10:00 ～ 15:00

休み ▶ 月（祝日の場合は直後の平日）

年末年始

電話番号 ▶086 － 803 － 1332（岡山市観光振興課）

備考 ▶

総社吉備路文化館

【総社市上林 1252】 地図 2－⑥

時間 ▶ 9:00 ～ 17:00（入館 16:30 まで）

休み ▶ 月・年末年始

臨時休館は HP カレンダーを参照

電話番号 ▶0866 － 93 － 2219

備考 ▶

総社市埋蔵文化財学習の館

【総社市南溝手 265 － 3】 地図 2－⑫

時間 ▶ 9:00 ～ 16:00

休み ▶ 土・日・祝日

年末年始（12 月 29 日～ 1 月 3 日）

電話番号 ▶0866 － 93 － 8071

備考 ▶

駐車場アリ　お手洗いアリ　車いす可　自動販売機アリ

地図 1

＜鬼城山コース＞

所要時間：約２時間

西門

▼約 390m(約 15 分)

第２水門

▼約 400m(約 15 分)

南門

▼約 400m(約 15 分)

東門

▼約 290m(約 20 分)

屏風折れの石垣

▼約 600m(約 25 分)

北門

▼約 200m(約 10 分)

分岐点

▼約 60m(約 2 分)

礎石建物群

▼約 60m(約 2 分)

分岐点

▼約 400m(約 15 分)

角楼

※歩く速さには個人差があります。

鬼ノ城へのアクセス

〇車

総社 IC から 20 分 (8km)

※車幅 2.1m、全長 7m 以内の車両のみ通行可能です。

〇公共交通

＜タクシー＞

総社駅から 30 分 (10km)

遺跡見学の注意点
◎野外活動に適した服装・靴を身につけましょう
◎遊歩道以外には入らないようにしましょう
◎動植物を採取したり、傷つけてはいけません
◎出会った人にあいさつをしましょう
◎ごみはもち帰りましょう
◎文化財を汚したり、壊したりしてはいけません
◎山では火気厳禁です

大きな地図は
こちらから！

至 岩屋

③角楼
城背面からの攻撃を防ぐ施設。
日本の古代山城では初の角楼発見例！

北門
きれいに整備された門。
向かいに見える山とのコントラストが美しい！

北門
[北門]

分岐点

なだらかな登坂

なだらかな
道なり

鬼城山山頂
(標高400m)

[管理棟]
[倉庫群]
⑤礎石建物群跡

第２展望台

湿地

⑦高石垣
敵の侵入を防ぐ石垣。
石垣先端からの眺めに注目！

[土手状遺構]
第５水門
⑦高石垣

南面する景色が
美しい・・・
要チェック！

⑥鍛冶工房跡
[鍛冶工房]

屏風折れした石垣を
観察＆撮影できる！

第３水門
第４水門

南門
[南門]

東門より先は登り坂
「東門～屏風折れの石垣」
足場悪し。注意！

東門
[東門]

南門
西門と同規模をもつ門でもしかするとこっちが正門の可能性も・・？

東門
門の背にある
一枚巨岩の迫力！

至 阿弥陀原

ンチ
ンチ（机アリ）
手洗い（唯一）

駐車場
城壁
遊歩道

0 m　1/5000　200m

地図 2

＜吉備路巡りコース＞

❶造山周遊コース
1.5km(約 20 分)

車 約 6 分 ▼3.0 km 歩 約 40 分

❷国分寺コース
3.2km(約 40 分)

車 約 4 分 ▼1.6 km 歩 約 20 分

❸作山コース
2.5km(約 30 分)

車 約 7 分 ▼3.2 km 歩 約 45 分

❹国府コース
0.9km(約 10 分)

※見学は秋～春がおすすめです。

【吉備路へのアクセス】

〇車

総社 IC から　8 分 (4.5km)
倉敷 IC から　9 分 (5.2km)
総社駅から　10 分 (5.7km)
※駐車場は「備中国分寺駐車場」または「吉備路もてなしの館県営駐車場」をご利用ください。

〇公共交通

＜タクシー＞
総社駅から　10 分 (5.7km)

＜レンタサイクル＞
総社駅から　20 分 (5.7km)

市
文化財学習の館
遺跡見学の注意点
◎野外活動に適した服装・靴を身につけましょう
◎私有地や危険な場所には入らないようにしましょう
◎動植物を採取したり、傷つけてはいけません
◎地域の人にあいさつをしましょう
◎ごみはもち帰りましょう
◎文化財を汚したり、壊したりしてはいけません
◎文化財の近くは火気厳禁です
0 m
1/15000
5km
意外と知られていない
穴場スポット！
整備された塔跡を見学
折敷山古墳
小造山古墳
圧巻の天井石！
岡山大学によって
調査中
②造山古墳
前方部頂上では石棺
を間近で観察！
⑨鳶尾塚古墳
江戸・明治時代の
建物を内見！
(県の登録文化財)
旧山手村役場
り塚古墳
⑥総社吉備路文化館
旧松井家住宅
⑤備中国分尼寺跡
③千足古墳
①造山古墳
ビジター
センター
吉備最古の横穴式石室を見学！
墳頂からは造山と陪塚の全景
宿小山古墳
露出した礎石や築地を見学
大きな地図は
こちらから！
古墳
寺院
博物館
出発地点
ベンチ
ベンチ（机アリ）
お手洗い
駐車場
造山コース
国分寺コース
作山コース
国府コース

HPはこちらから！

VEGETABLE OIL INK

日本遺産
JAPAN HERITAGE

令和５年11月発行

発掘現場から
文化力
POWER OF CULTURE

発行：岡山県古代吉備文化財センター
〒701-0136　岡山市北区西花尻1325-3
tel：086-293-3211　fax086-293-0142

岡山県古代吉備文化財センター